

火災延焼の危険性

11港区③



延焼クラスター (クラスター内の建物棟数)

- 100棟未満
- 100～ 500棟未満
- 500～1,000棟未満
- 1,000～2,500棟未満
- 2,500棟以上

図面の見方

- ・建物構造・規模に応じて、各建物が燃えた際の延焼範囲を設定し、延焼範囲の重なる建物群（延焼クラスター）内の建物棟数を算出しています。
- ・延焼クラスター内の建物棟数が多い（オレンジ色、黄色）ほど、燃え広がる可能性の範囲が広く、その発生危険性も高くなります。
- ・色が無い地区（建物棟数 100 棟未満）は、火災が燃え広がる危険性が比較的小さいことを示していますが、単体の火災の発生や、100 棟未満の火災延焼の発生可能性があります。
- ・図中の数字は延焼クラスター内の建物棟数（1,000 棟以上のみ表記）を示しています。

評価条件等

- 平成 23 年度建物用途別現況調査をもとに、耐火造、準耐火造、防火造に分類
- 風速は全方向 5m/s とし、延焼範囲を設定

